ii-nuts!!

7月31日

新型コロナウイルス撲滅祈願打ち上げ花火

セット完了
コンピューターと
繋がれています。

グラウンド周辺で警備

新型コロナウイルス感染症対策で、町民夏まつりは中止となりましたが、稲津町を盛り上げよう!元気な稲津町を発信しよう!と『打ち上げ花火』を開催しました。

175件1,034,000円のオーナーと町費からご協力をいただき、390発の花火が稲津の夜空を染めました。家の近くから観た、大輪の花火の輝きは家族の笑顔も照らしていました。

警備に携わってくださった、消防団・交通安全協会稲津分会の皆さんお疲れさまでした。

翌日早朝５時30分からの、花火会場の殻拾いには約40名にお集まりいただきました。稲津同友会・東濃信用金庫稲津支店・消防団・まちづくり地区推進委員や役員の皆さん、親さんと一緒に来て手伝ってくれた子どもさん、ありがとうございました。

夕方雨が!
濡れないように
ビニールで保護

花火殻拾い

ii-nuts!!

8月16日

避難・誘導・通報・消火訓練

稲津公民館では年に３回訓練をしています。スポーツ文化クラブの伝統文化教室の皆さんも参加し21名で、調理室から出火という想定で訓練を実施しました。

参加者は外に避難し点呼をとった後、実際の消火器を使って消火訓練をしました。職員が消火器の使い方を説明し、初めて消火器に触った子は「簡単だった！おもしろかった！」と話していました。この経験がいざという時に役立つことでしょう。

初期消火、避難通路の確認、館内放送、消防署への通報など、実際に火災が起きてしまった時の役割についても確認しました。

緊張した面持ちで避難

点呼　逃げ遅れ、けが人は居ません。

消火訓練

ii-nuts!!ギャラリー　季節のロビー展示開催中

月を愛でる

今年は十五夜と満月の日が同じで９月21日（火）です。快晴の夜空の月もきれいですが、たなびく雲の絶え間から見えるお月様も風流で良いですね。

ロビーではお月見の雰囲気を感じていただこうと紙製の飾りを吊るしています。

９月の稲津さん

パラリンピック聖火　採火人（びと）

岩島　章博 さん　62歳　（稲津町出身）

東京２０２０パラリンピック聖火フェスティバル瑞浪市採火式が８月１２日に陶与左衛門窯で行われ、『採火』の大役を果たされました。

元全日本バレーボール選手で、ロサンゼルス・ソウルのオリンピック２大会に出場されました。

「スポーツ少年団で野球をしていて中学でも野球をと思っていましたが、野球部が無く仕方なくバレーボール部に入りました。

初めは面白さを感じられず中学まで、高校まで、大学で最後と思っていましたが、社会人まで続けることになりました。

オリンピック男子バレーボール日本代表に選ばれた時は、驚きと嬉しさと責任を感じました。

１８歳で家を離れましたが、稲津に帰って来ると安心できます。

子どもの頃、友達と自転車で鬼岩や陶の方へ出かけ、川遊びをした事が楽しかった思い出です。」と話されていました。

お年寄りと子どものふれあい広場

10月13日（水）

▷９時30分～　場所：公民館

おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぼう!

お手玉・コマ・スーパーボールすくい等

▷11時～　場所：幼児園園庭

みんなで風船とばし

子ども達が書いた手紙を付けて飛ばします。「拾った方はお返事くださいね!」今年はどこまで飛んで行くかな？

主催：社会福祉協議会稲津支部・稲津幼児園・民生児童委員協議会
協力：児童館・稲津宅老所
後援：稲津町区長会・稲津まちづくり・稲津公民館

ハロウィーンかぼちゃ DE クッキング

いいなっつ農園育ちのカボチャと、収穫祭で収穫したサツマイモを使ってお菓子を作ります。

オバケにいたずらされないようにハロウィーングッズを身に付けて来てね!

日　時：10月16日（土）９時30分～11時30分
場　所：稲津公民館　調理室　　**対　象**：小学生以上
定　員：10名 先着順（１～４年生は保護者の方も申込みが必要です。）
参加費：１組 500 円（材料費込）
作ったお菓子は家に持って帰って食べてね!
持ち物：エプロン・マスク・三角巾（バンダナ等）・手ふきタオル
ハロウィーングッズ
申込み：稲津公民館　☎68-3201　　**期　限**：10月１日（金）

新型コロナウイルス感染症対策をとりながら開催します。状況によっては、変更になる場合があります。

		7月1日現在	8月1日現在	増減
人口	男	2,086　人	2,093　人	7
	女	2,160　人	2,159　人	−1
	計	4,246　人	4,252　人	6
世帯数		1,712　世帯	1,712　世帯	0

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小　里	9月15日	9月28日
	10月14日	10月26日
萩　原	9月14日	9月27日
	10月13日	10月20日

館長コラム

五輪

昭和39年10月10日戦後の復興の象徴として東京五輪が開催された。ブルーインパルスにより五輪のマークが空に描き出された。その後57年の時を経て７月に東京五輪、８月にパラリンピックが開催された。

稲津中学校（現瑞浪南中学校）にまだ体育館がなかった時代、狭いグラウンドで野球部・ソフトボール部・軟式庭球部が活動していた。「長嶋選手・王選手」などプロ野球選手にあこがれ白球を追った。昭和45年夏休み明けに野球部・軟式庭球部が廃部となった。そして新たに男子バレーボール部が誕生した。今思えば子どもに人権などなかった時代かもしれない。

野球部が廃部となった数年後に将来のオリンピック選手が稲津中学校に入学してきた。彼も野球が好きで入学してきたが野球部がなく、バレーボール部に入部した。高校生になった彼は、全国に名をはせる選手に成長した。その後大学・社会人でバレーボールを続け、ロサンゼルス、ソウルと２大会のオリンピック選手として活躍した。

東京五輪が開催されたこの年、瑞浪市出身の唯一のオリンピック選手が稲津にいたことを記憶に留めたい。彼の名前は、「岩島章博」。８月に開催されたパラリンピック聖火フェスティバル瑞浪市採火式のため帰郷した。偉大なる後輩である。

（M）